

岡崎署地域安全情報

●岡崎署管内の犯罪発生状況(令和6年2月末)

(件)

手口別 年別	刑法犯総数	窃盗犯	侵入盗					自動車盗	自転車盗	車上ねらい	部品ねらい	万引き	その他窃盗犯
			侵入盗	住宅対象侵入盗	荒し	事務所	出店荒し						
令和6年	253	173	20	5	2	3	10	2	50	8	3	55	35
令和5年	355	191	27	11	1	8	7	1	47	7	9	49	51
前年比	-102	-18	-7	-6	1	-5	3	1	3	1	-6	6	-16

※住宅対象侵入盗の内訳は、「空き巣」「忍込み」「居空き」

少年を犯罪から守りましょう

春休みから新学期に掛けての時期は、進級、進学、就職等、少年達の生活環境が大きく変わる時期です。子供は、他人を疑うことを知りません。同時に自らを守る力もまだ未熟です。犯罪の被害から子供達を守るためにも、子供達の危機回避能力を養いましょう。



連れ去り防止の合言葉

- つ ついていかない
- み みんなと いつもいっしょ
- き きちんとしらせる
- お おおごえで たすけをよぶ
- に にげる

近くに大人がいないときは「こども110番の家」や近くの家や店に助けを求めるように言い聞かせてください。

不審者は、見た目だけで判断せず「動き」に注意すること。(例えば「しつこく話しかけてくる人」「いつまでも着いてくる人」等)

◎ 狙われる時間帯 (令和4年中)



⚠ 登下校時間帯、午前7時・8時台、午後2時台から午後6時台に多発しています。

これまでの事件では、子供が一人になったときに多く狙われています。
 できる限り複数で遊び、暗くなる前に帰ること。
 下校時に友達と別れたら、まっすぐに帰ること。